

京都の弥生時代遺跡を考える会(第20回)開催のお知らせ

日 時:2012年12月15日(土)13時30分～16時ごろ
内 容:八幡市美濃山廃寺下層遺跡の検討
会 場:八幡市立ふるさと学習館(八幡市男山松里1・下図参照)
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/outline/shisetsu/bunka/furusato.html>

*近年調査された八幡市美濃山廃寺の下層からは、弥生後期住居にともない良好な資料が多数出土しています。これらの遺物や遺跡の検討を中心にしながら、美濃山丘陵から男山丘陵にかけて展開する多くの弥生遺跡についても、この機会にあわせて考えてみたいと思います。ふるってご参加ください。

*報告1「美濃山廃寺下層遺跡について」

備前知世氏・小森俊寛氏(八幡市教育委員会)

*報告2「南山城地域を中心とする弥生後期土器編年の現況概観」

伊藤淳史氏(京都大学文化財総合研究センター)

*その後、それぞれ適宜出土遺物を自由見学・検討。最後に参加者で遺跡・遺物について若干のフリートークをおこない、終了予定です。

*終了後、懇親会を予定しています。こちらもふるってご参加ください。

会場アクセス:京阪楠葉駅から京阪バス「弓岡」下車・所要10分強程度

参考:21系統男山東左回り(1番乗場・13:02発)

8系統中ノ山循環(3番乗場・13:10発) 以上推奨



<連絡先> 國下多美樹(龍谷大学文学部・075-343-3339)

伊藤淳史(京都大学文化財総合研究センター・090-6208-2035 当日限定)